

'16.10月号  
vol.362

# 鼓童



発行…鼓童 〒952-0611 新潟県佐渡市小木金田新田148-1

9月17日、東京・バルテノン多摩にて  
「鼓童ワン・アース・ツアー 2016～螺旋」より  
(写真:岡本隆史)

# 鼓童通信

2016年9月

## 今月のご挨拶



佐渡の田んぼも稲刈りがほぼ終わり、はぎに稲が干されております。

まもなくすると新米を食べることができ、自分の住まいとする地のお米を食べることは、とても贅沢なことであり、なによりも佐渡のお米は本当に美味しいのです！

さて、螺旋ツアー班、交流公演班はツアー真只中でございます。各地での熱演をどうぞ会場にて体感していただければと思います。若いメンバーの多い両ツアーですが、日々舞台を良くしようと頑張っている姿がとてもまぶしく、さらに逞しくなつて佐渡に戻ってきてくれることと思っております。

そのような中、私は佐渡と各地を行ったり来たりしております。この後は、小編成にて鼓童としては十六年振りの韓国に行つてまいります。二泊三日という強行スケジュールではありますが、「日韓交流おまつり」というイベントで金徳洙<sup>キムドクス</sup>さんやサムルノリの皆様との久々の再会と共演を予定しております。日韓から多くのアーティストが参加されるといふこともあり、とても楽しみにしております。

また、その後には鼓童四九カ国目となるベトナムでの公演も予定されています。この夏、ECにて共演したベトナムのバックハー、二月に訪問した際にお会いした皆様との再会と共演、現地でのミュージックフェスティバルへの参加も予定

## 9月のタイムライン

9月	交流公演 (東京・国立市、文京区、新潟・湯沢町、小千谷市)
9月 ▶ 12月	「鼓童ワン・アース・ツアー 2016～螺旋」(国内)
9/3	前田剛史「京都岡崎音楽祭 OKAZAKI LOOPS 高木正勝コンサート「大山咲み」」に出演(京都市)
9/7 ▶ 9/14	KASA/MIX受入れWS講師:小島千絵子、藤本容子、齊藤栄一、見留知弘(新潟・佐渡市)
9/8 ▶ 9/9	坂本雅幸、阿部好江、アルテ イソレラの「一炊ノ夢」に出演(東京・中央区)
9/12 ▶ 9/15	新CD製作にむけてレコーディング(東京・港区)
9/15	阿部好江「Cross Transit」レコーディング参加(新潟・佐渡市)
9/15 ▶ 9/25	小島千絵子 Road to kumano に出演(アメリカ・ロサンゼルス)
9/18	坂本雅幸特別ゲスト出演「各務原太鼓保存会 10周年記念公演太鼓フェスティバル」(岐阜・各務原市)
9/24 ▶ 9/25	世界のKODOとともに 芸能の宝島 佐渡(新潟・佐渡市)
9/28	研修生2年生による交流公演(新潟・佐渡市金井中学校)

されております。

昨年のEC後にインドネシア、バリ島に訪問したように、出会う方々の本拠地を訪ねることはお互いの歴史や背景を深く知ることができ、相互理解をさらに深めることができます。数年後のECでは数カ国からのゲストをお呼びできるかもしれません。

昨年の香港、今年始めのブラジルなど、近年、欧州や北米以外の国や地域にでかける機会が増えております。鼓童の活動範囲や内容がさらに広がりをもち、個人やグループの幅や奥行きに近づいてさらに面白い音楽や表現が生まれてくればと思います。

太鼓芸能集団 鼓童 代表 船橋裕一郎



9/3 「京都岡崎音楽祭 OKAZAKI LOOPS 高木正勝コンサート「大山咲み」」にて、高木正勝氏(左)、佐藤直子氏と前田剛史(写真提供:OKAZAKI LOOPS)

## ～螺旋



9月17日 東京都多摩市 パルテノン多摩にて(写真:岡本隆史)

『神秘』(十三年)、『永遠』(十四年)、『混沌』(十五年)と、ここ三年のワン・アース・ツアーは、太鼓芸能集団 鼓童の象徴である大太鼓を敢えて使わず、全ナンバーを新曲にして、新生鼓童に生まれ変わる努力を重ねている印象が強かった。今回の『螺旋』では、まず玉三郎が関わるようになってからのレパートリー(〇九〜十三年初演)を並べて、その行程を振り返る。出演者全員が揃って肩から担いだ桶胴太鼓を軽やかに響かせる『炯炯』(十三年)に始まり、『フォボス』(〇九年)、『ミュー』(十三年)、『草分け』(十三年)と、桶胴太鼓の魅力を多角的に伝えるヴァリエーションが続く。衣裳は白(後半は黒)のタンクトップに七分丈のレギンス。繊細で無国籍、洗練された現在の鼓童の音色を表現するために、鉢巻きや半纏よりも相応しいコスチュームと言えるだろう。それは裸に締込(六尺褌)が定番だった『大太鼓』においても同様だ。続いて登場したのは、ここ数年玉三郎演出作品では距離を置いていた大太鼓で、タイトルも前身の鬼太鼓座時代の七五年に初演以来、鼓童の代表的な演目になっている楽曲と同じ。が、中身は完全に刷新された十六年ヴァージョンで、屋台も提灯もなければ、笛や鳴り物も伴わない。代わって、ティンパニとグランカッサという西洋楽器の大太鼓が両脇を固め、森羅万象を想起させるような、深く、強く、ドラマティックな音色を、観客の臍にしみ渡らせる。続く『モノクローム』(七七年)も初期の代表作だけれど、これは現代音楽の作曲家石井真木が、高音で乾いた音色の締太鼓の特性を解析し、構築した名曲。和太鼓の素朴さや荒々しさと対極にあるという点では、現在の新生鼓童の

方向性にすんなり馴染むものだ。

そして今回は休憩を挟んで、同じ七台の締太鼓による『Color』(〇九年)が演奏される。撥を置き、太鼓の皮に爪を立てたり、こすったり、鈴の塊を投げつけたり、お互いの顔を見合わせて唸ったり、ため息をついたり……。自由でコミカルなこの曲が、緊迫感漂う『モノクローム』のパロディであることが明快になる構成になっている。旋回する女性バフォーマーのロングスカートと歌声が美しい『明けの明星』(十二年)や、篠笛のメロデーが郷愁を誘う『夕闇』(十三年)、数種類の撥を使い分け桶胴太鼓の音の表情を経て、最後にいよいよ表題曲の『螺旋』。平胴、長胴、桶胴、ティンパニなど、大きさもリズムもさまざまに組み合わせられた大鼓のセットが、要のソリストを囲むように配置され、八人の奏者による複雑かつ緻密、変化に富んだ打法が展開される。作曲には、今年舞台デビューした新人、若手、中心メンバーと、キャリア的に三世代にわたる演者が関わっており、文字通り螺旋を描くように順に演奏されるフレーズの中には、『屋台囃子』(七三年)、『三宅』(八二年)、『巴』(〇三年)といった、鼓童の各時代を象徴する楽曲が散りばめられているとのこと。フレッシュな息吹を絶やさず育てる姿勢を改めて印象づけるとともに、過去を凌駕する解釈と表現によつて三五年間の歴史をしつかと受け止め、未来へ進む方向性を明確に呈示していた。「太鼓芸能を芸術に高める」と宣言して始まった玉三郎による新生鼓童の理想が、見事に具現化した瞬間に立ち会えた気分だ。

(コピーライター・ND)

# 鼓童創立35周年記念コンサート

2016年8月18日～20日 サントリーホール

## 満員御礼

8月18日～20日の3日間、サントリーホールで行いました鼓童創立35周年記念コンサートには多くのご来場をいただきまして誠にありがとうございました。三夜 日替わりの公演を行うという挑戦を、次代を担う若い演奏者たちが中心となって行っていったことは、鼓童が35周年積み重ねた歴史の、その先に踏み出す大きな布石となりました。

坂東玉三郎氏の監修のもと、共演させていただきました指揮者の下野竜也様、新日本フィルハーモニー交響楽団の皆様、DAZZLE、BULE TOKYOの皆様、新曲をご提供いただきました猿谷紀郎様、伊左治直様はじめ、多くの皆様にご指導・ご助言をいただきましたことに感謝申し上げます。

また、本公演にご賛同いただきました サントリービール株式会社、オンキヨー&パイオニアインベーションズ株式会社、株式会社ポーラ、ブルガリ・ジャパン株式会社のご協賛に心より御礼申し上げます。

鼓童一同



①



② ③



8月19日 鼓童創立35周年記念コンサート第二夜「螺旋」

①「大太鼓」中込健太 ②「螺旋」石塚充、吉田航大 ③「明けの明星」三浦友恵、北林玲央、内田依利、義輪真弥 (写真:岡本隆史)

ブルーローズ(小ホール)では、舞台上で使用している楽器や衣装、道具類を中心とした展示と、ご協賛いただいた企業の製品のご紹介などもさせていただきます。



# Concert for KIDS



創立35周年記念コンサートと同時開催で、20日(土)の午前と午後の2回、サンリーホールのブルーローズ(小ホール)にて「Concert for KIDS～0歳からの鼓童」を行いました。主催は「Concert for KIDS」シリーズを企画運営されているSONY MUSIC FOUNDATION(公益財団法人ソニー音楽財団)。

鼓童がこのシリーズに登場するのは5年ぶりです。おむつ替えコーナーや授乳スペースなど、小さなお子さんご家族が楽しく体験できる工夫が至るところにあります。始まる前はスコールのような雨模様でしたが、終演後は子どもたちのにこにこの笑顔に雨も追い払われたような、暑い夏の1日でした。

出演:齊藤栄一、草洋介、神谷俊一郎、小池将也、米山水木、小平一誠、前田順康、宮城紘司(写真:岡本隆史)



## 鼓童文化財団研修所

# 2017年度研修生募集中

### 2017年度 鼓童文化財団 研修生 募集要項

募集期間：10月1日(土)～11月18日(金)(必着)  
 ■「太鼓芸能集団 鼓童」メンバー養成コース(第36期)研修生  
 研修期間：2017年4月～2019年1月(1年10ヶ月)  
 応募資格：鼓童の舞台メンバーを目指す、18歳以上25歳以下  
 (2017.4.1現在)の健康な方。  
 所定の用紙がありますので、事前に必ず応募案内をご請求ください。  
 書類選考を経て2017年1月に研修所で面接による選考を行いません。  
 「太鼓芸能集団 鼓童」メンバー養成コースについてのお問い合わせ先：  
 鼓童文化財団 事務局(担当：石原、本間)  
 Tel. 0259-81-4100 (9:30～17:00/月～金)  
 Fax. 0259-86-3631 Email: kenshujo@kodo.or.jp

1985年から始まった鼓童の研修制度は、鼓童文化財団設立の1997年から、より充実した人材育成を目指して現在の地、佐渡市柿野浦にて二年制の研修所として新たなスタートを切りました。それから20年、来年は21年目にあたります。この夏、私達は、次代を担う若き可能性ある人材を求め、研修生募集にまつわる幾つかの活動を行いました。その様子をお伝えします。

報告●千田倫子 写真●石原泰彦

「夏の体験入所」八／八～十  
 昨年に続き、研修所に興味を持ち、将来応募を考えてくださっている方々を対象に行つた、二泊三日の研修所体験。今年は、高校一年生から大学四年生、北は福島から南は熊本まで、十名の方に参加していただきました。ここでは稽古は勿論のこと、その稽古に気持ちよく向かうための生活部分も重要項目です。食事の片付け・掃除・農作業・相部屋での宿泊なども存分に体験していただきました。皆さん、実際に来てみて稽古を受け、研修生に触れて様々な事を感じ取る事ができたと感想を述べてくれました。



### EC「研修所紹介」鼓童の舞台を夢みて」 八／二八

ECの三日目に小木のマリンプラザで、研修生二年生による研修所の紹介(演奏とお話)を行いました。ECでは初めての企画です。佐渡に来て二年五ヶ月経った研修生達の等身大の姿を通して、鼓童文化財団の人材育成の取り組みを広く皆様にお伝えしたいという試みです。これまで習ってきた鼓童の演目や、自分で作った曲の披露。研修所の説明・ここで何を学んでいるか・自分の思い・夢・目標などを、飾らず素直に語る場面など。お客様の温かい眼差しに支えられ、どうにか無事に二時間を務めることができました。ご来場くださった皆様、温かい拍手、応援のお気持ちをいただきました。どうもありがとうございます。



「バルテノン多摩公演「高校生招待」と  
 「研修所紹介コーナー」開設 九／十七、十八  
 和太鼓部で活動していても、まだ鼓童を見ることがないという学生さんが多い実情に、まずはとにかく鼓童を見ていただくこと、東京神奈川エリアの高校和太鼓部の生徒さん向けにご招待の案内をいたしました。ご招待枠以外で学生券を買って多くの部員さんで来てくださった学校もありました。終演後のロビーでは鼓童代表の船橋裕一郎が、高校生の皆さんからの質問に直接お答えするなどの時間も設け、また隣りの研修所紹介コーナーでは、多くのお客様が興味を持ってパネルや紹介ビデオの前で足を留めてくださいました。これからも公演会場で、鼓童の舞台の背景、根っこになる部分に思いを寄せていただけるよう、発信を続けていきたいと思います。

# 今に蘇る 「日本海大学構想」

公益財団法人鼓童文化財団 専務理事 菅野敦司

## 公益財団法人鼓童文化財団の事業目的

- ① 伝統文化の調査研究を通して、  
芸術文化の振興を図る事業
- ② 研修および体験学習を通して、芸術文化と  
地域社会の担い手を育成する事業
- ③ 国際的な文化交流および地域資源の  
活用により、地域活性化を図る事業



1970年の夏期学校では佐渡の芸能・文化に触れたほか、「日本海海洋上大学」と称して、たらい舟漕ぎにも挑戦した。



旧宿根木小学校を活用した、小木民俗博物館も宮本氏の構想により生まれた。EC2013のセミナー風景。(写真:前田聡子)

鼓童文化財団は、来年設立二〇年の節目を迎えます。この先のNext 20 Yearsを考えると、私たちの活動の原点である一九七〇年に開かれた「おんどこ座夏期学校」において民俗学者・宮本常一氏により提唱された、日本海大学構想を、今一度問い直しています。

「佐渡に日本の民俗芸能や工芸を学ぶ職人村と、日本海からの視点を見直す日本海大学を作る。その実現のために太鼓を持って世界を回り、思いを訴えつつ資金作りをする『おんどこ座』を作る。是非参加してほしい！」

宮本常一氏の日本海大学構想を実現すべく、鼓童の前身佐渡の國鬼太鼓座の創設者である田耕氏の呼びかけには、夏期学校の参加者の中から鬼太鼓座創設メンバーが生まれ、佐渡農業高等学校教師の本間雅彦氏、宿根木・称光寺住職で佐渡国小木民俗博物館初代館長の林道明氏、鼓童文化財団理事長の島崎信、永六輔氏など、その後私たちの活動の支援者となる方々が賛同しました。

しかしながら、当時を知らない私にとって、日

本海大学が構想された背景やその目的については、今ひとつはつきりしていませんでした。そのような中、佐渡の廃校の利活用について研究する「廃校プロジェクト」を進めている、小西公大(東京学芸大学)、杉本浄(東海大学)、門田岳久(立教大学)の三名の研究者と出会いました。そして、彼らが同時に進めている宮本常一研究とも連動させながら、アースセレブレーションで、二〇二二年から三年かけて「宿根木と宮本常一」「宮本常一と鬼太鼓座の時代」「『日本海大学と佐渡国小木民俗博物館』宮本常一の構想」というタイトルでセミナーを開催しました。

このセミナーでは、宮本常一氏の佐渡における足跡と、鬼太鼓座との関係についての検証から始まったのですが、その過程で日本海大学構想について記された貴重な資料が発見されました。それは、一九七四年九月十七日に新潟日報に寄稿された「自前の文化をく佐渡の若者と日本海大学」という宮本常一氏の文章でした。以下、その抜粋を紹介します。

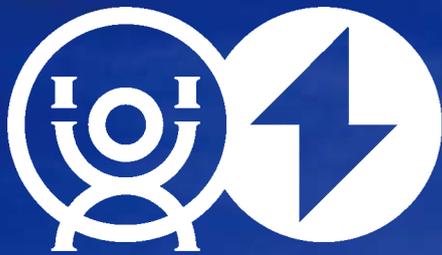
生活の上でも文化の上でも、都会におくれま  
いと努力がつづけられている。そのこと  
よってたえず不安がつきまとう。そういう  
生活ではなく、自前の文化を大切にし、自分  
たちの生活を大切にし、向上させていくよう  
な生き方はたてられないものか。そういうこ  
とについて、住民が集まって考え、工夫し、研究  
してみる機会を作ってみようではないか。

日本海大学というのは、地域の文化をどの  
ように高めてゆかかについて学び、その作業  
に参画することを目的にする念願を持っている  
大学で、大学のあるかぎり地域社会に累積  
する問題の解決と未来を創造することにエ  
ネルギーが集中されるはずだからである。

それにはまた島を愛する島外人の知識も  
参画する必要がある、その窓口も大きく開け  
られなければならない。

私は、この文章に出会い、日本海大学と  
は、地域社会の課題の解決を島民と島外人が  
参画して、共に考え、実践する場を目指すも  
のであることが分かりました。また、宮本常一  
氏の日本海大学設立への思いに賛同した多く  
の方々により、鬼太鼓座が生まれ、その願いが  
鼓童に受け継がれ、その実現を託されたのが  
鼓童文化財団なのだと確信しました。そのこ  
とを念頭に、鼓童文化財団の事業目的を読み  
直すことでこれからの活動の方向性が見えて  
来ました。

そして今、鼓童文化財団研修所、地域づく  
りコース、鼓童塾、社会人向け研修プログラム  
「未来の学校」、アースセレブレーション、佐渡  
太鼓体験交流館、認知症予防プログラム「エク  
サドン」などの取組を、「日本海大学」という文  
脈で再編集し、鼓童文化財団の活動の柱とし  
て再創造しようと考えています。



# EARTH CELEBRATION 2016

地域に根差した新たなコミュニティを目指し、一步を踏み出したEC。  
城山コンサートがないECへの不安の声も頂きながらでしたが、  
今年も沢山の再会と新たな出会いの空間が広がりました。  
そして今年は“より身近な鼓童”“より魅力的な佐渡”も  
感じていただいたとしたら何より嬉しく感じます。

ご来場いただいた皆様、支えくださった皆様、誠にありがとうございました。

写真●岡本隆史、押川毅、宮川舞子、モモセヒロコ



# ECシアター

於:宿根木公会堂



鍵田真由美



金子竜太郎



佐藤浩希

ECシアター「アルティソレラ × 鼓童」



# ワークショップ



① 8/26から3日間行われた小学生対象の連続ワークショップ「DAY CAMP ～佐渡を感じ、音をつくる～」 ② 8/27「水口囃子レクチャー&デモ」講師:野村和仁(水口ばやし水口囃舎) ③「担ぎ太鼓体験」講師:坂本雅幸 ④⑤ 8/28「太鼓×篠笛アンサンブルワークショップ」にて講師の金子竜太郎(太鼓)と狩野泰一(篠笛)の指導風景 ⑥ 8/28 鼓童フリンジ「鼓童×バックハー」 ⑦ 8/27 鼓童フリンジ「遊火～あそび～」 ⑧ 8/27 特別フリンジ「水口囃子」 ⑨ 8/26 鼓童フリンジ



# 鼓童フリンジと特別フリンジ



6



11 月刊「鼓童」2016年10月号

9



7



8

# 島内各地に広がるEC



① 8/27 佐和田諏訪町の海岸で開かれた「むっさんこ佐渡祭り」(8/26～27)にて山口幹文、齊藤栄一、漆久保晃佑の演奏 ② 8/27～28 島内3か所で行われた「鬼太鼓体験&交流1泊2日ツアー」にて鬼太鼓のワークショップ ③ 8/27 「佐渡の郷土料理と民俗芸能の旅」では大崎地区で様々な手料理と文弥人形芝居などを楽しむ ④ 8/27～28 「佐渡体験プログラム 佐渡の暮らし民家宿泊体験(北部の小さな村)」で菜園を見学 ⑤ 8/27 相川町に残る産業遺産「北沢浮遊選鉱場」を舞台に「ともに目指そう、世界遺産!佐渡金銀山遺跡@北沢浮遊選鉱場ライブ」が開かれ、鼓童の坂本雅幸と前田剛史、バックハー、アルティ ソレラが出演



2017年のECは8月18日(金)～20(日)開催。  
来年も佐渡でお待ちしています!

## 鼓童オンラインストアからのお知らせ

### ■ インナーイヤーヘッドホン ONKYO E200 好評発売中

鼓童創立35周年を記念した特別なグッズ。オンキヨー & パイオニア イノベーションズとのコラボ企画、完全限定モデルです。こちらの商品は鼓童オンラインストア、公演会場でもお求めいただけるようになりました。ハウジング部分にレーザーマーカによるロゴ彫刻(R側:巴印、L側:KODO)を施し、鼓童オリジナルデザインのパッケージでお届けします。

心地よく快適な装着感で、長時間どこでもリスニングができるコンパクトモデル

- ・コンパクトながら、クリアなボーカル再生とバランスのとれた低音再生を実現
- ・ソリッドなアルミハウジングの採用により、不要な振動を抑え、明瞭な音を再生
- ・チューニングされた8.6mm強磁力希土類マグネット搭載ドライバーによる重低音再生
- ・人間工学に基づきデザインされたハウジングとオーバル型ノズルで快適に装着
- ・フレキシブルで耐久性の高いブッシュを採用



価格:  
5,378円  
(税込)

### 「芯のある柔らかさ」～蓑輪真弥レビュー



マイルドかつタイトな低音と、煌びやかに出てくる高音。そのなかで、中音域はうもれていない。何ともバランスが良いです。そのためにどんなジャンルの音楽も楽しめ、特に女性ボーカルの声がかく私の耳を癒やしてくれました。私自身が太鼓を演奏する上で心がけている「柔らかく、そして芯のある音」を、このイヤホンはバランス良く耳に届けてくれます。

### ■ 鼓童カレンダー

鼓童カレンダー 2017年版も全ページカラー写真(予定)。オンラインストア、ツアー会場でも販売いたします。

フルカラー 16ページ  
価格:1,500円(税込)  
11月上旬より発売予定

お求めは便利な「鼓童オンラインストア」で  
<http://kodo.or.jp/store/>

鼓童グッズのお問い合わせはこちらまで  
☎ 0259-86-3630 (販売部)  
<http://www.kodo.or.jp/store/>

## 鼓童「道」公演 再演決定

2015年3月に上演いたしました鼓童特別公演2015「道」を、来年3月に再演することになりました。

80年代後半から90年代の演目を中心に、鼓童の歩んできた道程を新旧のメンバーが取り組みます。関西、関東の4会場で行います。詳しくは次号以降でお知らせいたします。

### ■ 今月の付録

・鼓童かわら版(佐渡島内のみ)

お客様よりお預かりする個人情報は、それぞれの目的のために利用されます。個人情報取扱いに関する詳細は、鼓童ウェブサイト内のプライバシーポリシーをご覧ください。

# KODO 公演情報

[先] …鼓童の会会員先行予約あり ● …新規掲載/情報更新

(9月30日現在)

## 鼓童公演

### 鼓童ワン・アース・ツアー 2016 ～螺旋

#### 10/15(土) 滋賀県彦根市

ひこね市文化プラザ グランドホール  
17:30開場 18:00開演  
5,500円  
問:ひこね市文化プラザチケットセンター  
Tel. 0749-27-5200

#### 10/16(日) 京都府宮津市

宮津会館  
17:30開場 18:00開演  
特別席5,000円 一般席3,500円  
学生席2,000円(小学生～高校生)  
問:みやづ歴史の館 Tel. 0772-20-3390

#### 10/21(金) 静岡県浜松市

アクシティ浜松 大ホール  
18:30開場 19:00開演  
前当共 一般5,400円 高校生以下3,000円  
問:エンボス Tel. 053-412-1010

#### 10/22(土) 岐阜県下呂市

下呂交流会館 アクティブ 泉ホール  
18:00開場 18:30開演  
S席(1,2階)5,000円 A席(3階)3,000円  
問:下呂交流会館 アクティブ  
Tel. 0576-25-5000

#### 10/26(水) 神奈川県横浜市

神奈川県民ホール 大ホール  
18:00開場 18:30開演  
S席6,000円 A席4,000円 B席トライアルチケット2,500円(3階最後方) S席ペア券10,000円  
問:tvkチケットカウンター Tel. 045-663-9999

# KODŌ 公演情報

料金はすべて税込み、特に表記のないものは全席指定席、未就学児の入場は不可、発売日表記のないものは発売中です。  
鼓童サイトの公演スケジュールのページから各公演会場の情報サイトにリンクしています。どうぞご利用ください。

## 10/29(土)長野県軽井沢町

軽井沢大賀ホール  
15:30開場 16:00開演  
S席(1階・2階)5,500円 A席4,500円  
B席(2階立見席)3,000円  
問:軽井沢大賀ホールチケットサービス  
Tel. 0267-31-5555

## 11/1(火)埼玉県入間市

入間市市民会館  
18:00開場 18:30開演  
前当共 S席5,000円 A席4,000円  
問:入間市市民会館 Tel. 04-2964-2411

## 11/3(木・祝)静岡県三島市

三島市民文化会館  
17:00開場 17:30開演  
前当共 一般5,400円 高校生以下3,000円  
問:イーストン Tel. 055-931-8999

## 11/6(日)岐阜県可児市

可児市文化創造センター  
16:30開場 17:00開演  
6,000円 18才以下3,000円  
問:可児市文化創造センター  
Tel. 0574-60-3050

## 11/23(水・祝)新潟県佐渡市

アミューズメント佐渡  
13:30開場 14:00開演  
SS席5,000円 S席4,500円  
託児あり。1才以上。要申込(鼓童 Tel. 0259-86-3630)。料金1,000円  
※佐渡島内の小学生～高校生招待あり。  
問:鼓童チケットサービス Tel. 0259-86-2330  
(月～金 9:30～17:00)

## 11/26(土)栃木県日光市

日光市今市文化会館  
13:30開場 14:00開演  
S席5,000円 A席4,500円 B席4,000円  
高校生以下1,500円(取扱い:は会館のみ)  
問:日光市今市文化会館  
Tel. 0288-22-6213

## 11/28(月)愛知県名古屋

愛知県芸術劇場コンサートホール  
18:00開場 18:30開演  
A席6,500円 B席4,000円  
問:中日劇場 Tel. 052-263-7171

## 11/30(水)新潟県南魚沼市

南魚沼市市民会館 大ホール  
18:30開場 19:00開演  
前5,500円 当6,000円  
学生キャッシュバックあり。18歳以下対象で当日2,000円返金します。  
問:南魚沼市市民会館 Tel. 025-773-5500

## 12/1(木)新潟県新潟市

新潟県民会館  
18:30開場 19:00開演  
S席6,000円 A席5,000円  
問:TeNYチケット専用ダイヤル  
Tel. 025-281-8000  
新潟県民会館 Tel. 025-228-4481

## 12/4(日)石川県金沢市

石川県立音楽堂コンサートホール  
13:15開場 14:00開演  
プレミアム席5,000円(1階席前方、ワンドリンク付、音楽堂のみで販売)  
S席4,500円 A席2,500円 B席1,500円  
12/3(土)坂本雅幸による担ぎ太鼓体験ワークショップあり 問: Tel. 076-232-8111  
問:石川県立音楽堂チケットボックス  
Tel. 076-232-8632

## 12/8(木)岡山県岡山市

岡山市市民会館  
18:00開場 18:30開演  
6,000円  
問:岡山県音楽文化協会 Tel. 086-224-6066

## 12/10(土)広島県福山市

ふくやま芸術文化ホール リーデンローズ  
13:15開場 14:00開演  
S席5,000円 A席4,000円 B席3,000円  
B席学生1,500円(取扱い:は会館と電子チケットのみ)  
問:リーデンローズチケットセンター  
Tel. 084-928-1810

## 12/11(日)広島県東広島市

東広島芸術文化ホール  
16:30開場 17:00開演  
S席5,000円 A席4,000円 B席3,000円  
学生1,500円  
問:東広島芸術文化ホールくららチケットセンター  
Tel. 082-426-5990

## 12/14(水)福岡県福岡市

福岡市市民会館  
13:30開場 14:00開演

6,000円

問:ピクニック Tel. 050-3539-8330

## 12/17(土),18(日)大阪市

NHK大阪ホール  
17日(土)17:00開場 17:30開演  
18日(日)13:30開場 14:00開演  
S席 6,000円 A席 4,000円  
問:ページ・ワン Tel. 06-6362-8122

## 12/21(水)-25(日)東京都文京区

文京シビックホール  
21日(水)18:30 開演  
22日(木)～25日(日) 14:00開演  
S席7,000円 A席5,000円  
問:チケットスペース Tel. 03-3234-9999

### 地方発!!アジア 「伝統芸能」の架け橋プロジェクト

鼓童文化財団では、国際交流基金アジアセンターの助成をうけて、アジアの国々と芸能を通じた地域間交流事業を行っています。今回は鼓童初公演のベトナムで、ECに来日した伝統音楽芸能団「バックハー」と交流を行うほか、下記の公演に出演します。

## 10/14(金)ベトナム ハノイ

Hanoi Old Quarter Cultural Exchange Center 20:00 開演  
※Dong Kinh Co Nhap(ベトナムの古典音楽のグループ)の公演にゲスト出演

## 10/17(月)ベトナム ヴィンイエン

Vin Phuc Theater 20:00 開演  
The 2nd "Asia - Europe" New Music Festival in Vietnam 2016～The Friendship Melodies Concert  
鼓童の他に、ベトナム、カンボジア、ラオスの伝統音楽のグループの演奏があります。  
詳細はホームページ等でお知らせいたします。

### 交流公演

## 11/6(日)岩手県奥州市

鼓童～交流公演～  
前沢ふれあいセンター  
13:30開場 14:00開演  
前2,500円 当2,900円 全席自由  
問:前沢ふれあいセンター Tel. 0197-56-7100  
Email: furesen@furesen.com

**11/19(土),20(日)** 高知県幡多郡

鼓童 交流公演 in 黒潮町

ふるさと総合センター

19日 18:30開場 19:00開演

20日 13:30開場 14:00開演

前一般3,000円 当一般3,500円

中学生以下無料、3才より入場可。(要整理券)

問:鼓童黒潮交流公演実行委員会(西南珈琲QUARA内) Tel. 0880-43-2525

「打男 DADAN 2017」  
アメリカツアー

**1/26(木)** ワシントン州、ヤキマ

Capitol Theatre 19:30開演

**1/28(土), 29(日)**

カリフォルニア州、パークレー

Zellerbach Auditorium

28日 20:00開演 29日 15:00開演

**2/3(金),4(土)** ワシントン州、シアトル

Meany Hall 20:00開演

**2/7(火)** カリフォルニア州、ロサンゼルス

Walt Disney Concert Hall 19:30開演

**2/8(水)** カリフォルニア州、コスタメサ

Sergerstrom Concert Hall 20:00開演

**2/10(金),11(土)**

アリゾナ州、スコッツデール

Virginia G. Piper Theatre 20:00開演

**2/14(火),15(水)**

コロラド州、デンバー

Gates Concert Hall 19:30開演

**2/22(水)**

オハイオ州、ニューアルバニー●

McCoy Community Center for the Arts

19:30開演

**2/24(金)**

インディアナ州、グリーンキャッスル

Kresge Auditorium 19:30開演

**2/26(日)** イリノイ州、シカゴ

Chicago Symphony Center 15:00開演

**3/7(火)** ペンシルベニア州、クッツタウン

Schaeffer Auditorium 19:30開演

**3/9(木)** コネチカット州、ストアーズ●

Jorgensen Center 19:30開演

**3/11(土)** フロリダ州、ジャクソンビル●

Florida Theatre 20:00開演

**3/13(月)**

ノースキャロライナ州、シャーロット●

Belk Theater at Blumenthal Performing

Arts Center 19:30開演

**3/15(水)** メリーランド州、ベセスダ

Music Center at Strathmore 20:00開演

**3/17(金)** バージニア州、リッチモンド●

Altria Theatre at the Modlin Center for

the Arts 19:30開演

**3/19(日)** マサチューセッツ州、ボストン

Symphony Hall 17:00開演

**3/23(木)** ニューメキシコ州、サンタフェ●

The Lensic Performing Arts Center

19:30開演

ソロ・小編成

小島千絵子出演  
「Dojoji」

小島千絵子が、イギリスの太鼓グループ「Taiko Meantime」との共演作品「Dojoji」を再演し、イギリスをツアーいたします。●

11/2(水) Baths Hall, Scunthorpe

11/6(日) Malvern Theatres, Malvern

11/7(月) Merlin Theatre, Frome

11/9(水) Ferneham Hall, Fareham

11/11(金) The Stables, Milton Keynes

11/13(日) Queen's Theatre, Hornchurch

問:Taiko Meantime

Tel. +44(0)7958-949023

第14回 神恩感謝  
日本太鼓祭

**11/5(土),6(日)** 三重県伊勢市

両日とも 10:00~17:00 入場無料

会場 伊勢内宮前おかげ横丁一帯

鼓童からの出演予定:山口幹文、見留知弘、前

田剛史、小池将也、宮城絃司

出演予定団体については、おかげ横丁のサイト  
をご参照ください。

<http://www.okageyokocho.co.jp/>

問:おかげ横丁総合案内所

Tel. 0596-23-8838

藤本容子出演  
「山椒太夫の世界」

**11/12(土)** 新潟県佐渡市泉

ときわ館 二階広間

12:30開場 13:00開演

2,000円 全席自由 中学生以上

出演:菅森直子(越後髻女唄)、常盤座(文弥  
人形芝居)、藤本容子

チケット・問:ときわ館 Tel. 0259-67-7555

山口幹文出演  
風の彩 二管の綾 其の八

出演:山口幹文(真笛)、森美和子(篠笛)

2人の横笛奏者によるコンサートです。

**11/23(水・祝)** 山口県下松市

関伽井坊 大師会館(あかいぼうたいしかい  
かん) 13:30開場 14:00開演

一般3,000円 中学生1,500円 小学生1,000円

**11/25(金)** 大阪府大阪市中央区

YOSHUホール(よしゅうほーる)

18:30開場 19:00開演

3,000円

**11/26(土)** 京都府京都市東山区

戒光寺(かいこうじ)

16:30開場 17:00開演

前一般3,000円 学生2,500円

当日各500円増し

**11/27(日)** 愛知県名古屋市熱田区

想念寺(そうねんじ)

14:30開場 15:00開演

前一般3,000円 学生2,500円

当日各500円増し

「風の彩 二管の綾」公演の詳細は、鼓童サイト  
もしくは下記へお問合せください。

問:ユクリ Tel. 090-7094-8875

Email:info@fuefuki.org

## 鼓童文化財団研修所 お風呂改修工事ほぼ完了

### ～お風呂改修プロジェクトへのご協力ありがとうございます～

柿野浦研修所が開設20年を迎えた昨年、耐用年数を超えた浴室の設備を改修すべく立ち上げた「お風呂改修プロジェクト」。11月に行った研修所の収穫祭から「お風呂募金のお願い」をスタートさせました。これまでに柿野浦集落の方々をはじめとする地域の皆様や、研修所での合宿を経験した「鼓童塾」同窓生の皆様、そして公演会場で研修所紹介の展示を行った折などに、沢山のご支援をお寄せいただきました。本誌7月号での呼びかけにも、皆様より多くのご協力をいただきましたこと、深く御礼申し上げます。

おかげさまで、この8月半ばに着工、月末にはほぼ工事が完了いたしました。大きな湯船に、新しいシャワーやボイラー、また水圧も改善され、研修生は、一日の終わりを至福のお風呂タイムで締めくくることができるようになりました。

昨年11月から今までに「研修所育成支援」として、総額で130万円を超えるご支援をいただきました。改修費用は200万円程度を見込んでおり、研修費に含まれる設備費や、研修所の諸経費の削減などで対応する計画でしたが、工事の過程で予定外の漏水が発見され、さらに大掛かりな配管工事が必要となっている状況です。



**ご支援ありがとうございます!**



プロジェクトとしては工事の完了を持って、一旦の区切りといたしますが、老朽化した研修所の建物を今後も維持・活用し、豊かな自然に囲まれた環境の中で研修生を育成していくため、皆様より引き続きご支援をいただけますよう、心よりお願い申し上げます。

金額は1口1,000円で、何口でも任意の金額をお寄せください。  
 なお、お寄せいただいた支援金は、「研修所育成支援」へのご寄付として研修生からのお礼状を後日お届けいたします。また、公益財団法人への寄付金として、所得税(お住まいの地域によっては住民税も)の優遇措置の対象となります。

ご送金先:

【郵便振替】 加入者名:公益財団法人鼓童文化財団  
 口座番号:00690-9-25829

「研修所育成支援」と明記の上ご送金ください。

【銀行振込】 口座名義:財)鼓童文化財団  
 (ザイ、コードブンカザイダン)

第四銀行 南佐渡支店 普通 1143861

三菱東京UFJ銀行 新潟支店 普通 142468

銀行振込の場合、お名前の前に「KEN」とお書き添えの上お振込ください。

鼓童についての最新情報は、ホームページをご覧ください。

<http://www.kodo.or.jp>

鼓童事務所へのお問い合わせはこちらへ。

Tel. 0259-86-3630 (代) / Fax. 0259-86-3631

Email: heartbeat@kodo.or.jp